

(別紙2)



久喜市

復興交付金事業計画 復興交付金事業等

基金設置の時期: 平成25年3月 設置の有無: 有

平成29年3月時点 (最終予定)

No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 市町 村名	支村 固本	事業 実施 主体	直接／間接	給付対象 事業費 (注3)	各年度の交付対象事業費 (注4)										事業間流用 額	全体事業費 (注5)	うち、特定期 町村又は特 定期限以 外の者が負 担する額	全体事業 期間 (注6)	備考(注7)				
								平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度									
1	D - 19 - 1	久喜市初年度化粧事業	南武地区	市	久喜市	直接	前回まで 今回 計 <4,641,455>	(4,341,816) 293,640 <4,641,455>	(0) 0 <4,641,455>	(48,371) 293,640 <4,641,455>	(250,000) (206,085) <250,000>	(2,857,359) (2,857,359) <2,857,359>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	0 0 <0>	4,685,935 0 4,685,935	0 0 0	4,685,935 24 ~ 31	
						合計	(4,341,816) 293,640 <4,641,455>	(0) 0 <4,641,455>	(48,371) 293,640 <4,641,455>	(250,000) (206,085) <250,000>	(2,857,359) (2,857,359) <2,857,359>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	4,685,935 0 4,685,935	0 0 0	4,685,935 0 0 0	
						前回まで 今回 計 <4,641,455>	(4,341,816) 293,640 <4,641,455>	(0) 0 <4,641,455>	(48,371) 293,640 <4,641,455>	(250,000) (206,085) <250,000>	(2,857,359) (2,857,359) <2,857,359>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	4,685,935 0 4,685,935	0 0 0	4,685,935 0 0 0	
						前回まで 今回 計 <4,641,455>	(4,341,816) 293,640 <4,641,455>	(0) 0 <4,641,455>	(48,371) 293,640 <4,641,455>	(250,000) (206,085) <250,000>	(2,857,359) (2,857,359) <2,857,359>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	4,685,935 0 4,685,935	0 0 0	4,685,935 0 0 0	
						前回まで 今回 計 <4,641,455>	(4,341,816) 293,640 <4,641,455>	(0) 0 <4,641,455>	(48,371) 293,640 <4,641,455>	(250,000) (206,085) <250,000>	(2,857,359) (2,857,359) <2,857,359>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	4,685,935 0 4,685,935	0 0 0	4,685,935 0 0 0	
						前回まで 今回 計 <4,641,455>	(4,341,816) 293,640 <4,641,455>	(0) 0 <4,641,455>	(48,371) 293,640 <4,641,455>	(250,000) (206,085) <250,000>	(2,857,359) (2,857,359) <2,857,359>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	4,685,935 0 4,685,935	0 0 0	4,685,935 0 0 0	
						前回まで 今回 計 <4,641,455>	(4,341,816) 293,640 <4,641,455>	(0) 0 <4,641,455>	(48,371) 293,640 <4,641,455>	(250,000) (206,085) <250,000>	(2,857,359) (2,857,359) <2,857,359>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	4,685,935 0 4,685,935	0 0 0	4,685,935 0 0 0	
						前回まで 今回 計 <4,641,455>	(4,341,816) 293,640 <4,641,455>	(0) 0 <4,641,455>	(48,371) 293,640 <4,641,455>	(250,000) (206,085) <250,000>	(2,857,359) (2,857,359) <2,857,359>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	4,685,935 0 4,685,935	0 0 0	4,685,935 0 0 0	
						前回まで 今回 計 <4,641,455>	(4,341,816) 293,640 <4,641,455>	(0) 0 <4,641,455>	(48,371) 293,640 <4,641,455>	(250,000) (206,085) <250,000>	(2,857,359) (2,857,359) <2,857,359>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	289,640 0 <289,640>	0 0 <0>	4,685,935 0 4,685,935	0 0 0	4,685,935 0 0 0	

(注1)「事業番号」は、最終事業については、「(制度要綱別表の番号)」(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)、効果促進事業等については、「(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注3)「総交付対象事業費」、「各年度の交付対象事業費」、「事業間流用額」欄の上段()書きは、前回までに配分された額等を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。

(注4)「各年度の交付対象事業費」欄の中段の計数は、様式1-4の「交付対象事業費(b)」欄と必ず一致させること。

(注5)「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。なお、事業間流用を行った場合は必ず流用後の全体事業費を記載する。

(注6)「全体事業期間」は、平成32年度までの事業期間を記載をする。

(注7)年度間調整又は事業間流用を行った場合には、「事業間流用額」欄には流用額を、「備考」欄には年度間調整又は事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。なお事業間流用を行う場合には、流用する(流用される)事業名も合わせて記載し、必ず様式3との整合を図ること。

(注8)担当者名等は県及び市町村の担当者を並べて記載する。

都道県名: 埼玉県 担当部局名: 総務部 総務費課 領地庁務課 担当者名: 坂巻謙児 メールアドレス: toshiohi@envt.saitama.jp

市町村名: 久喜市 課語番号: 040-92-1111(内)

(様式 1-3)

久喜市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 29 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	久喜市市街地液状化対策事業	事業番号	D-19
交付団体		市	事業実施主体(直接/間接)	直接	
総交付対象事業費	4, 641, 465 (千円)	全体事業費		4, 685, 935 (千円)	

事業概要

本市では、東日本大震災により震度 5 強の揺れを観測し、豊田土地区画整理事業により誕生した南栗橋地区に液状化現象が発生した。被災された住民が 1 日でも早く安心して住み続けられ、かつての活気を取り戻すには、地域の実情にあった液状化対策事業の実施が必要であることから、当該地区において液状化対策事業を検討し、事業対象地域は、約 36.6ha としている。これまで、平成 24 年度に液状化の発生原因の特定や地質調査を行い、液状化対策工法を検討し、平成 25 年度に、当該地区に有効な液状化対策工法（地下水位低下工法）の実証実験を行った。平成 26 年度より、詳細な地質調査を実施し事業区域を確定させた上で工事に向けた詳細設計を行う。その後、住民説明会を開催しながら、関係権利者との合意形成を図り、平成 27 年度の事業着手を目指す。

当面の事業概要

<平成 24 年度>

地質調査を実施し、液状化の発生原因を特定するとともに、当該地区の特徴を把握し、当該地区にあった液状化対策工法の検討を行った。

<平成 25 年度>

当該地区で有効な液状化対策工法（地下水位低下工法）の実証実験を行い、工法の有効性や安全性を確認した。

<平成 26 年度>

合意形成が図られたことから、地質調査及び詳細設計を行い事業計画案を作成した。

<平成 27・28 年度>

事前家屋調査を実施し、地下水位低下工法による液状化対策工事を実施する。

<平成 29 年度>

液状化対策工事完了後、ガイダンスに基づき、観測点を設置し、モニタリングを実施し、対策効果や影響について確認する。

東日本大震災の被害との関係

本市の南栗橋地区は、東武日光線南栗橋駅を中心として豊田土地区画整理事業により造成され誕生した街である。この度発生した震災では、この南栗橋地区において液状化による被害が発生し、住宅は傾きや沈下など多大な被害を受け、道路、上下水道などライフラインにも大きな被害をもたらした。

このことから、公共施設と宅地の一体的な液状化対策事業を実施する。

関連する災害復旧事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性

(樣式1-4)

久喜市 復興交付金事業計画 平成29年度 復興交付金事業等

省序名： 国土交通省

平成29年3月時点

*本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい。

(単位:千円)

都道県名	埼玉県	担当部局名	久喜市 都市整備課 都市施設整備	担当者氏名	坂巣謙児
市町村名	久喜市	電話番号	0480-22-1111	メールアドレス	toshiyuki@city.kuki.lg.jp

(注1)「事業番号」は、基幹事業についての、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

(注4) 基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、該当年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

(注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。

(注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段＜ ＞書きについては、自動計算される。